# 施政方針」が発表されました。 6月4日に開催された鬼北町議会第2回定例会において、「令和3年度

まちの未来像や今後の取り組み等について、主なものをお知らせします。

## 所信表明

す所存であります。

おり、 クチンが開発され、当町でも接種 うした中、皆が待ち望んでいたワ ており、 とができなくなり、私たちの日常 よって、会議や旅行、会食などこ まざまな環境にある町民の皆さま がワクチン接種できることで、さ 見えてきました。希望する全町民 が始まったことから、一筋の光が れないものであると思います。こ 食業に携わる方々の苦労は計り知 により、 は大きく変わりました。このこと れまでに当たり前にできていたこ が続いています。見えない脅威に 日本国内でも約61万人にのぼって 者は全世界で1億6千万人以上、 新型コロナウイルスに関し、 るよう、感染症対策に全力を尽く が平穏な生活を取り戻せる年とな 令和2年度を振り返りますと、 未だに予断を許さない状況 事業者の皆さま、特に飲 町内経済にも影を落とし

> ばならないと決意を新たにしてい まからのお声をしっかり受け止 民の目線、気持ちに立って、皆さ 必要なものかどうか、何よりも町 容を検証し、町民にとって本当に るところであります。 め、町政に反映させていかなけれ た事業においても、改めて事業内 を伺う中で、これまで実施してき 者の皆さまからさまざまなご意見 実」「教育環境の充実」に取り組 産業振興」「子育て支援施策の充 ていただいてから一貫して、「安 支持をいただき、町政を担当させ んでまいりました。団体、各事業 心安全・災害に強いまちづくり - 地域資源を生かした持続可能な 私は、町長として皆さま方のご

資が地域に根差し、広域に波及し、 るものではありません。町への投 まちづくりは、一朝一夕にでき

> 地方において引き続き深刻な課題 ます。少子高齢化や人口減少は、 計画に掲げる町づくりの目標に基 ことができるよう第二次長期総合 続けられる持続可能な未来を描く の責務として生き生きとして住み 遅きに失することのないよう、 であります。今が動くときであり、 その成果が表れるまで10年、 づく各種施策に積極的に取り組ん いは20年といった長い年月を要し ある 町



## ふるさとづくり①

### 安心安全・災害に強いまち つくりの推進



## 診療所の存続維持 地域医療の確保、北宇和病院・

■国、県、 医療機関と連携した新